

2020年1月7日

## 第12回 日本語交流プログラム 海外参加校 応募受付開始

公益財団法人 博報堂教育財団(旧名称:公益財団法人 博報児童教育振興会)は、第12回 日本語交流プログラム(旧名称:博報日本語交流プログラム)に参加する海外校の募集開始を本日発表しましたのでお知らせいたします。

2007年より開始した「世界の子ども日本語ネットワーク推進」事業は、事業内容をより理解しやすくするために、第11回より、事業名称およびプログラム名称を「博報日本語交流プログラム」に変更いたしました。そして2019年、財団名称変更に伴い、第12回より「日本語交流プログラム」に変更いたしました。

今後とも、当財団へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

### ■ 当事業の目的

当事業は、日本語を大切にしながら異文化体験や国際交流を通じて、海外の生徒と日本の生徒がお互いの理解を深め、国際人として成長する機会を提供することを目的としています。

### ■ プログラム概要

海外の中等教育機関(日本の中学校に相当)で日本語を学ぶ生徒を日本に招待し、日本校への訪問や同世代の生徒との交流、日本の文化・社会体験などを行います。

### ■ 応募資格

- 一行政によって、正式な中等教育機関と認められている学校であること
  - 一実施するプログラムの対象となる12歳～16歳の生徒に、正規の授業として日本語を指導していること
  - 一生徒を引率する教師を本プログラム、および、事前研修の両方へ派遣できること 等
- ※このプログラムの参加決定と同時に、日本語教師を対象とした事前研修への参加も決定します  
※過去の参加校も応募可  
※詳しくは財団ホームページに掲載の応募要項にてご確認ください  
財団ホームページ: <https://www.hakuhodofoundation.or.jp/>

### ■ 助成内容

日本までの往復航空運賃、日本滞在中の宿舎・食事・活動費(研修費、交通費などを含む) 等

### ■ スケジュール

- 応募受付期間: 2020年1月7日～3月6日
- 結果通知: 2020年6月中(予定)
- 実施予定時期: 2020年11月16日～12月5日(予定) 海外教師日本研修  
2021年5月19日～6月3日(予定) 日本語交流プログラム

事業およびプログラムの内容につきましては、財団ホームページをご覧ください。

この事業は、独立行政法人国際交流基金、公益社団法人国際日本語普及協会、呉鳳科技大学、スリランカ日本語教師会、土日基金文化センター、モンゴル・日本人材開発センター、ルーマニア日本語教師会などの協力によって実施されています。

公益財団法人博報堂教育財団は、次世代を担う子どもたちの豊かな人間性を育成するために、1970年に設立されました。以来、50周年を迎えた今日まで、「子ども」「ことば」「教育」をテーマに、児童教育の実践者を顕彰する「博報賞」をはじめ「児童教育実践についての研究助成」「教職育成奨学金」を真ん中に、「日本研究フェローシップ」「日本語交流プログラム」さらに「こども研究所」などの活動を行っています。

◇ 公式ホームページ <https://www.hakuhodofoundation.or.jp/> ◇

### ■ 本件に関するお問い合わせ先:

日本語交流プログラム (担当: 白尾・一宮)  
TEL. 03-6206-6266 FAX. 03-6206-6582  
E-mail: [hakuho.gn@hakuhodo.co.jp](mailto:hakuho.gn@hakuhodo.co.jp)